

### 平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	産業フェア in 善光寺平 2015『ロボット技術最前線』
事業主体 (連絡先)	産業フェア in 善光寺平実行委員会 担当：戸谷 保 TEL.026-227-0031 FAX.026-224-2655
事業区分	産業振興 雇用拡大に資する事業 その他地域の特性 個性を活かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	6,156,157 円 (うち支援金：4,199,000 円)

#### 事業内容

日本は産業用ロボットで世界首位の座を維持しているが、我が国の少子高齢化に伴う労働力不足に対応するためにもロボット活用・普及の拡大が大きな課題となっている。政府は成長戦略の一つに「ロボットによる新たな産業革命の実現」を掲げ、今年を「ロボット革命元年」と位置づけた。

本フェアは様々な分野・業種の地元ものづくり企業が集まる異業種交流型であることから、このロボット産業をテーマとして、各種ものづくり分野に期待される「技術革新」や「応用アイデアの創出」について、それぞれの分野で活躍するロボットを通して、新たなビジネスチャンスやヒントを得られる機会を提供することとした。

また、ロボットをテーマとした「モノづくり教室」等を開催し、地域の子ども達にもものづくりへの興味や関心を感じてもらおう機会を設けた。



【ロボット技術展示】

#### 【目標・ねらい】

- ①地元企業の販路拡大
- ②新分野への進出
- ③次代を担う人材確保と育成
- ④地域住民への啓蒙

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①県内外からバイヤーを招聘し商談会の開催など販路拡大を図った。出展ブースも過去最大の 170 ブースを数え、来場者も 13,204 名に達し、商品PRやビジネスマッチングが積極的に行われた。
- ②ロボット産業の国策ビジネスとしての展望や民間企業によるロボット開発についてのノウハウ等の講演会により、新たなビジネスチャンスを学ぶことができた。
- ③管内の高校生を招待し 437 名の参加があった。地元企業を知る機会と将来の夢や就職活動に役立つ場を提供できた。
- ④日本のものづくり技術の高さや日常生活への応用など、我が国のものづくり産業の重要性を一般住民に理解してもらうことができた。

#### ※自己評価【A】

##### 【理由】

過去最大の来場者数と出展企業数が達成でき、フェアのねらいを企業並びに一般住民に浸透させることができた。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

販路開拓と新分野への進出を推進するため、県内外からの来場者の増加を図るとともに、出展企業も北信・北陸方面に広げ、より広域的なフェア開催を目指す。また、次代を担う子ども達(小・中・高)にも地元産業を理解してもらい、人材確保と人材育成につながるような企画を図っていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある